

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和07年03月31日

計画の名称	茨木市における総合的な下水道整備の推進（その3）（重点計画）（防災・安全）											
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）											
交付対象	茨木市											
計画の目標	突発的な豪雨等による浸水被害の軽減を目的に下水道整備を推進し、災害への備えを充実させ、安全で安心してくらせるまちづくりに貢献する。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,624	A	1,624	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0%

番号	定量的指標の定義及び算定式 茨木市内の下水道整備による浸水対策達成率（10年確率降雨）を41.5%に向上させる。（令和元年度末時点の浸水対策達成率40.5%） 計画期間内における浸水対策実施率（%） 計画期間内の浸水対策実施済面積（ha）／計画期間内に浸水対策を実施すべき面積（11.21ha）	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値			
		定量的指標の定義及び算定式		当初現況値	中間目標値	最終目標値			
		R2当初	R4末	R6末					
1	茨木市内の下水道整備による浸水対策達成率（10年確率降雨）を41.5%に向上させる。（令和元年度末時点の浸水対策達成率40.5%） 計画期間内における浸水対策実施率（%） 計画期間内の浸水対策実施済面積（ha）／計画期間内に浸水対策を実施すべき面積（11.21ha）		0%	28%	100%				

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靭化を含む	—	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—

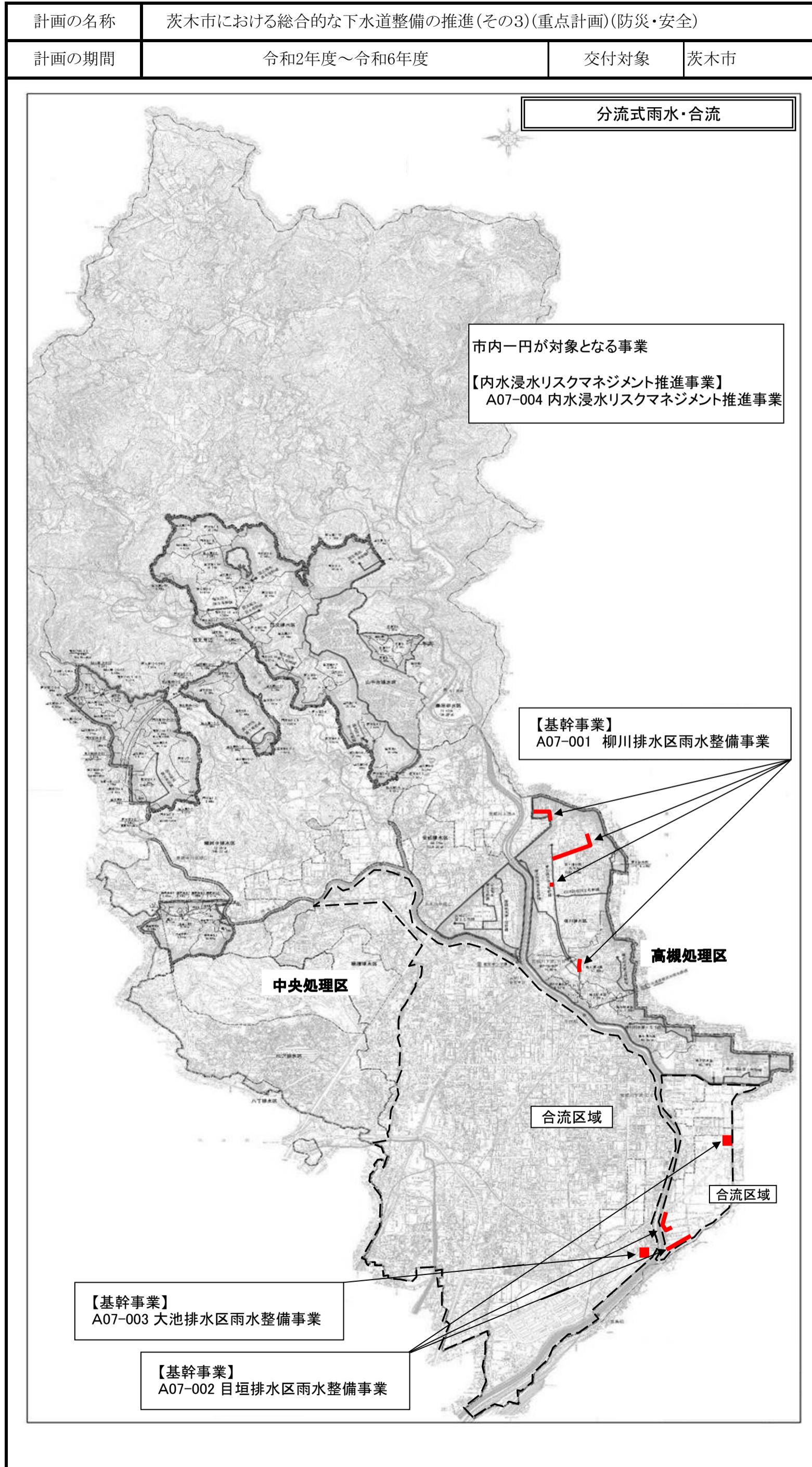
A 基幹事業																		
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間(年度)			全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	
		一體的に実施することにより期待される効果											R02	R03	R04	R05	R06	
		備考																
下水道事業	A07-001	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	管渠(雨水)	新設	柳川排水区雨水整備事業	φ300~1200 L=1,044m 他	茨木市	■	■	■	■	683	—	
	A07-002	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	管渠(合流)	新設	目垣排水区雨水整備事業	φ250~600 L=432m 他	茨木市	■	■	■		82	—	
	A07-003	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	ポンプ場	新設	大池排水区雨水整備事業	雨水ポンプ	茨木市			■	■	822	—	
	A07-004	下水道	一般	茨木市	直接	茨木市	—	—	内水浸水リスクマネジメント推進事業	内水浸水想定区域図の作成	茨木市				■	37	—	
												小計				1,624		
												合計					1,624	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	R06
配分額 (a)	115	167	119	104	260
計画別流用増△減額 (b)	0	△36	0	0	1
交付額 (c=a+b)	115	131	119	104	261
前年度からの繰越額 (d)	0	0	50	4	32
支払済額 (e)	115	81	165	76	293
翌年度繰越額 (f)	0	50	4	32	0
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d) %)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えてる場合の理由					

(参考様式) 参考図面(防災・安全交付金)



事前評価チェックシート

計画の名称： 茨木市における総合的な下水道整備の推進（その3）（重点計画）（防災・安全）

事 前 評 価		チェック欄
I. 目標の妥当性 ①上位計画・事業計画等との整合性	1) 第5次茨木市総合計画等と整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応	1) 地域の課題を踏まえて下水道整備の目標が設定されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等	1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	<input type="radio"/>
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果	1) 十分な事業効果が確認されている。	<input type="radio"/>
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境	1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	<input type="radio"/>